

世界の「AI0IYAMA」プロジェクト意見交換会（第1回）の開催報告

1. 日 時：平成31年3月28日（木）19時00分～21時15分
2. 場 所：相生コミュニティセンター
3. 団 体 名：地元4学区にお住まいの皆様で、意見交換会を希望した方
4. 市出席者：緑政土木局企画経理課 加藤主幹（企画）・上杉主査（企画）
道路維持課 水谷主査（安全対策）
道路建設課 可児主査（事業調整）
緑地事業課 平泉主査（防災公園整備）
5. 参 加 者：相生学区境根町内会住民（約45名）
6. 当日の次第
 - （1）開会のあいさつ
 - （2）資料説明
 - ・12/16説明会の結果報告について【資料①】
 - ・12/16説明会資料について【資料②】
 - ・意見交換したいテーマについて（上記団体所属者から提出されたもの）【資料③】
 - （3）今後の意見交換会の進め方
 - （4）閉会のあいさつ
7. 今後の意見交換の進め方に対する主なご意見・ご要望
 - ・みんなが参加できるように土日開催等もしてほしい。
 - ・ポスティングして、もっと多くの人を集め、土日等人が集まりやすいようにし、多くの人の意見を聞いてほしい。多くの意見を汲みとることが市の役目だ。
 - ・説明会について回覧で周知するのも結構だが、人の気持ちを動かそうと思ったら一軒一軒回って説明するべきなのではないか。
 - ・大きい場所では意見はなかなか言いにくい。このような町内単位でやっていければと思う。
8. 世界の「AI0IYAMA」プロジェクトに関する主なご意見・ご要望
 - ・公園を作っても、火災があったとき狭い道路しかないので、逃げる場所が無い。
 - ・まずは道路をつくったのち、公園をつくってもらいたい。

- ・災害の被害のないように公園を考えてほしい
- ・道路廃止と書かれているが、まだまだ建設の意見や要望もある。道路を通してもらうことはできるのか。
- ・大火のことを考えないといけない。道路があると通行車が火災を監視する役割にもなる。早く発見できるのが大事。
- ・一刻も早く道路を通してほしい。
- ・まず人があつての公園ではないのか。まずは住民のことを考えるべきだ。
- ・残された緑地を将来の子供たちに残したい。
- ・はじめは渋滞対策のために道路を作っていたが、野並の渋滞もなくなり、地下鉄もでき不要ない。
- ・イベント的な構想ではなく、子供や障害者の声を聞いて違う発想で計画をつくってほしい。世界に誇るためにも。
- ・森を残すことも大事だが、道路をつくっても森は無くならない。
- ・道路を通したらどうなるのか。天白川の橋や昭和高校の交差点など細い道路につながっているだけだ。豊田工大で行き止まり。行政の見通しの甘さをうったえたい。
- ・市が示した計画には私有地が含まれている。
- ・道路をつくれば自然は壊れるとは思うが、住民の利便性が増すのであれば道路をつくるのには賛成。
- ・道路を通すか否かと公園の整備を分けて考えることはできないのか。
- ・区政協力委員会の天住会では、災害時に逃げていく道がないという点も含め道路建設してほしいという要望をだしている。
- ・地元住民が納得できるものと考えてほしい。
- ・キャンプ場を作るとのことだが、火を使うのであれば、そこだけでなく山全体として対応を考えてほしい。駐車場のことも考えてほしい。
- ・利用者が増えれば火災のリスクも高まる。火災が起きたときに対処ができるように考えてほしい。
- ・自然を守ると言っている一方で、公園として開発されれば様々なリスク（火事、自然破壊）が高まる。
- ・多くの人を立ち退かせて、そこまでして整備する必要があるのかもわからない。
- ・天白公園のBBQ場も駐車場が足りない。同じことになるのでは。
- ・道路は通してほしい。野並や島田を通らないと昭和高校方面へ行けない。
- ・公園の整備はけっこうだが、防災のための道路は必要。
- ・ホテルの時に相生小北側に駐車が多い。ポールをたてたが、さらにそこに駐車されてしまうと全く通れなくなる。